

Indonesia Weekly

2026年3月30日 (対象期間: 2026/3/16~2026/3/27)



A Prudential plc (UK) company

【マーケット振り返り】

株式市場は、5日間の休場で取引日数が限られる中、中東情勢の不透明感や原油価格の高止まりを背景に財政懸念が意識されたことから、銀行株など主力株中心に売られ、13日比で下落しました。

債券市場では、インドネシア国債利回りは、イラン情勢の長期化懸念や原油高を受けて16日に上昇（価格は下落）しました。17日の金融政策決定会合ではインドネシア中央銀行（BI）がタカ派寄りの姿勢を示し、為替規制強化を発表したことなどから利回りは低下しました。連休明けの25日は海外の金利上昇を受け、一時上昇しましたが、翌日には低下しました。インドネシア10年国債利回りは13日比で上昇しました。

為替市場では、プルバヤ財務相が財政赤字をGDP比3%以下に抑える方針を再度表明したことなどが好感され、祝日明けにはルピアは対米ドルで上昇しましたが、その後原油価格が再び上昇始めるとインフレ懸念が再燃し、ルピアは下落しました。13日比でルピアは対米ドルで小幅に下落し、対円で小幅な上昇となりました。

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2024年12月30日~2026年3月27日)



前週 (前週休刊のため2週分)

2026/3/13	2026/3/27	変化率
7,137.21	7,097.06	-0.56%

年初来

2025/12/30	2026/3/27	変化率
8,646.94	7,097.06	-17.92%

※3月18日、19日、20日、23日、24日は祝日のため休場。

【債券市場】 インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2024年12月31日~2026年3月27日)



前週 (前週休刊のため2週分)

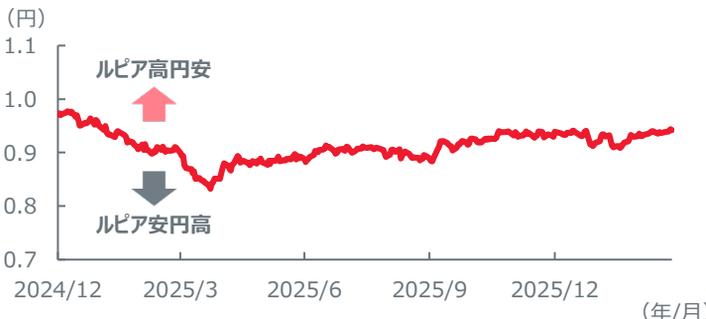
2026/3/13	2026/3/27	変化幅
6.797	6.858	+0.061

年初来

2025/12/31	2026/3/27	変化幅
6.070	6.858	+0.788

※3月18日、19日、20日、23日、24日は祝日のため休場。

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レート*の推移 (2024年12月31日~2026年3月27日) *100インドネシアルピアの対円レート



前週 (前週休刊のため2週分)

2026/3/13	2026/3/27	変化率
0.9400	0.9418	+0.19%

年初来

2025/12/31	2026/3/27	変化率
0.9390	0.9418	+0.30%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国プルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているプルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるプルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。